

# 7-3 環境センサーによる空気質の見える化と空調制御の高度化

安価で省施工な環境センサー(CO2,温湿度等)により、室内空気質の見える化を行い、適正な換気量確保や快適性維持の空調制御に役立てる。

## システムイメージ



- ・感染予防のための換気や快適性を維持するために室内空気質が注目されている。
- ・既存室内に環境センサー(CO2濃度、温湿度等)を設置して、CO2濃度の見える化や空調制御に役立てる。
- ・学校の教室などを想定しているために、特小無線による省配線、電池駆動が望ましい。
- ・データはクラウドに収集して、インターネット経由でタブレット等で見える化を行う。
- ・センサーが基準値超は、アラートメールやプッシュ通知にてお知らせをする。
- ・データは弊社クラウドに直接アップロードまたは、API連携ができる。

チェック項目	特小無線方式( or相当品) にて複数センサーをまとめてクラウドへ
	電池駆動が望ましい
	安価であること
	CO2センサーはNDIR方式、自動補正機能付き
	採用実績、実施例の掲示

提案者にとっての機会	部品購入、試作発注、共同開発など	
開発スケジュール	2021年	試作システム開発・検証評価
	2022年	上期：物件モニター 下期：実装開始